



「もったいない」の心で

冬の節電



地球温暖化は、二酸化炭素などの温室効果ガス排出量の増加が主な原因です。二酸化炭素の排出を減らすための家庭でできる省エネ対策と、近年、注目を集める「ゼロ・エネルギー住宅」について、ご紹介します。

家庭での省エネが求められています

家庭でできる身近な省エネ対策とは

本市の温室効果ガス排出量は、平成15年度の381.9万t-CO₂から、平成25年度（基準年）の447.2万t-CO₂へと約17%増加しました。

省エネ行動は、お金を掛けなくても、普段の私たちの生活のちょっとした工夫で実践することができます。

平成42年度には、約5パーセントの減少（平成25年度比）が見込まれますが、一方で、家庭部門の排出量は、世帯数の増加などにより増えることが見込まれます（図1・2）。

冬は日の入りが早く、気温が下がるので、照明器具や暖房器具を使用する頻度が増えてきます。これらの機器の省エネを実践することで、エネルギーの消費量を減らすことができます。

しかし、国は平成42年度に、26パーセント（同比）の削減目標を掲げています。

例えば、ガス・石油ファンヒーターの使用時にはフィルターを清掃してから使用したり、部屋のドアやふすまを閉め、暖房範囲を小さくしたりすることで効率を高めることができます。

そのため、各家庭でもさらに省エネ行動に取り組むことが重要です。

また、暖房の設定温度を控える（目安は20度）ことも効果的です（9ページ図3）。

コラム

「もったいない運動」について マリナ・シルバさん(元ブラジル環境相) (※)と市長が対談

アマゾンの熱帯雨林保全で世界的に著名な環境保護活動家のマリナ・シルバさんと佐藤市長が、10月13日に毎日新聞東京本社で「もったいない運動」について対談を行いました。



対談では、シルバさんから、本市の「ひと・もの・まち」を大切にする、もったいない運動の取り組みについて「リデュース（減量）・リユース（再利用）・リサイクル（再生利用）・リスペクト（敬意）の4つのRが集約された素晴らしい取り組み」と評価を受け、佐藤市長は、「本市の推進するもったいない運動に高い評価をいただき今後の取り組みの励みになる。シルバさんは世界での旗振り役だが、宇都宮市も日本でのもったいない運動の旗振り役として頑張っていきたい」と伝えました。

図2

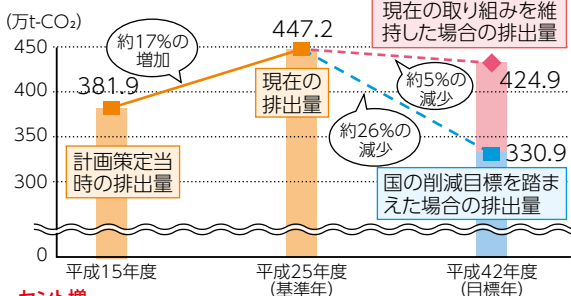
本市の家庭部門での二酸化炭素排出量の将来設計(万t-CO₂)

現況の排出量	将来の排出量 (現在の取り組みを維持した場合)	
2012年度	2013年度	2030年度
74.5	74.4	78.5

5.5パーセント増

本市の温室効果ガス排出量

図1



※マリナ・シルバさんは、2003年、ブラジル環境相に就任。在任中にはアマゾンの熱帯雨林保護のための法律やアマゾン基金の創設などに尽力し、2009年には国際的な環境活動に貢献した人物に贈られるノーベル賞を受賞されています。

家庭でできる冬の省エネ対策

図3

■屋内全般

- ▽窓に空気層のある断熱シートを貼る。
- ▽床に断熱シートやカーペットを敷く。
- ▽隙間テープなどを活用して隙間風を防ぐ。
- ▽重ね着などにより温かくする。
- ▽湯たんぽ、膝掛けなどを活用する。

■暖房

- ▽暖房の温度設定を控えめにする(目安は20度)。
- ▽暖房時にドア・ふすまやカーテン・ブラインドを閉める。
- ▽フィルターを清掃してから使用する。

■照明

- ▽不必要な照明をできるだけ消す。

■テレビ

- ▽画面の輝度を下げる。
- ▽必要な時以外は消す。

■待機電力

- ▽リモコンではなく、本体の主電源を切る。
- ▽使わない機器はプラグを抜いておく。

■冷蔵庫

- ▽冷蔵庫の設定を「弱」に変える。
- ▽扉を開ける時間をできるだけ減らす。
- ▽食品を詰め込まないようにする。

■温水洗浄便座(瞬間式)

- ▽使用しない時はふたを閉める。

■お風呂

- ▽家族が続けて入り、なるべく風呂の追いだきをしない。

出典) 全国地球温暖化防止活動推進センターホームページ(<http://www.jccca.org/>)
経済産業省「冬季の節電メニュー」

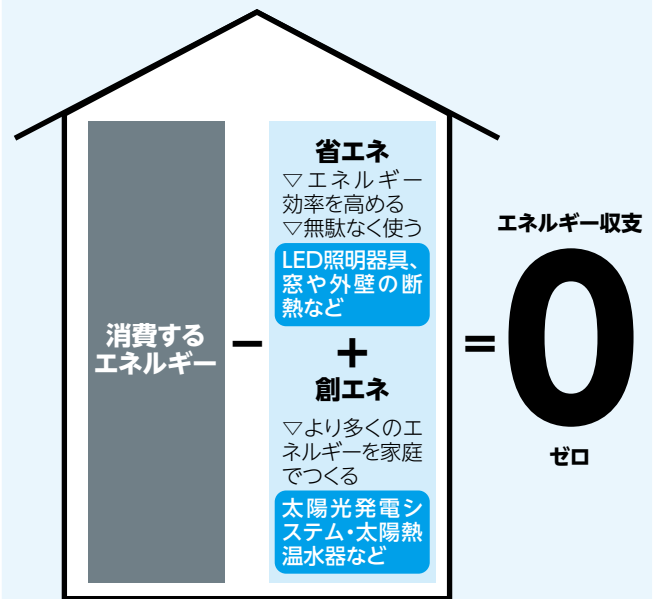
市の補助制度で太陽エネルギーを

図5

制度名	住宅改修補助 (太陽熱温水器など)	太陽光発電システム 設置補助
対象	次の全てに該当する人。 ▽市内に住民登録をしている ▽補助対象となる住宅改修を行う ▽市税の滞納がないなど	次の全てに該当する人。 ▽市内に住民登録をしている ▽機器が新設である ▽市税の滞納がないなど
補助件数	—	1,600件
補助金額	補助対象工事費の10パーセント(上限10万円)	1キロワット当たり2万円(上限8万円)
申込	直接、住宅課(市役所9階) ☎(632)2735へ	直接、環境政策課(市役所12階) ☎(632)2418へ

ゼロ・エネルギー住宅のイメージ

図4



◎この特集についての問い合わせは、環境政策課☎(632)2418へ。

◎福祉のお仕事ミニ面談会 ▽日時 12月19日(土)午後1時~3時30分(受け付けは午後3時まで) ▽会場 とき福祉プラザ(若草1丁目) ▽内容 福祉施設・事業者との仕事内容や採用条件に関する個別面談。福祉の資格取得や求人に関する相談など。◎県社会福祉協議会☎(643)5622